

### 秋窓談義 (二)

小林 生

徳川時代などに倣約令  
 といふのが幾度も出たが  
 れども、其の効果があつた  
 場合はあまりなく、暫くす  
 るに後戻りしてしまつた。  
 それは何故であるかといへ  
 る。國民に精神的覺醒を  
 興ふることにあまり意を用  
 いたらず、唯だ所謂取締り  
 だけ力を入れたからであ  
 る。

例へば、酒を飲めば、  
 罰金を徴せられたり、  
 賭博をすれば、牢獄に  
 送られたり、  
 賭博をすれば、牢獄に  
 送られたり、  
 賭博をすれば、牢獄に  
 送られたり、

### 新涼抄

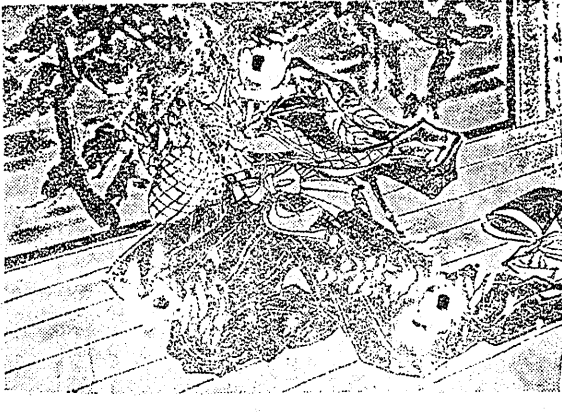
渡邊 何鳴

之を道くに政を以て之  
 を責し、するに刑を以てす  
 れば、民免れて恥づること  
 無し。之を道くに徳を以て  
 すれば、恥づること有り  
 且格。

### 異説赤穂浪士

連 桃川 若 燕

内匠頭双傷  
 「罷り成らぬ、その許は今  
 日の御用を何んと思召して  
 る、大切と心得るならば  
 早く参つてお進しを伺は  
 ねば成らぬ、再進せよ」  
 と、三歩行くその袖を  
 握り、



この非道の仕打ちに物怒  
 匠頭が、只一つと斬り下  
 袋の緒を切つた内匠頭  
 公、ツカ、行くと内野介  
 背後からバタバタと追  
 驅りさま  
 「待て上野」  
 と大喝  
 「何んか……上野と呼び  
 に致したな」  
 と振り返る途端内匠頭  
 小刀に手を掛けたと思ふ  
 抜き打ちに  
 「上野覺悟……」  
 と斬り込んだのが、眞  
 間に當つたので、鳥帽子  
 銀の金輪、これは三宅坂  
 といふ名匠の打つたもの  
 こがあつたので、鳥帽子  
 二つになつて落ちたが、  
 金輪のため刀先は止まつ  
 尖先が肩間に刺さつたの  
 から當つたので輪違ひの  
 定

### 江戸前

小料理 すすし 茂

絞つた装束へハタタリ  
 がつた、カッと怒つた  
 路守、日頃から憎いと思  
 つてゐる上野介だからと  
 介、額を押へると、  
 「己れ逃がしてなるもの  
 か」  
 と追ひ詰つて後からサ  
 と斬り付ける。  
 ところが上野介が逃げ足  
 の早いと内匠頭が焦つた  
 ので背筋を叩かばかりか  
 股中は大騒ぎ、内匠頭は  
 上野介を逃がしてはならぬ  
 と、上野待った、  
 「松の廊下を走る、丁度  
 廊下の曲り處、長袴に足  
 取られてハタタリ上野介が

#### 附設「洋裁科」生徒募集

要 旨 本校ハ時代ノ要求ニ應ジ別ニ洋裁  
 科ヲ設置シ洋裁科専門學校出身ノ新  
 進教員ガコレヲ指導ニ任ジテ居リ  
 マス

入學資格 小學校卒業上ノ學力ガアレバ年齢  
 ノ制限ナクドナタデモ入學出來マ  
 ス

修業年限 修業期間ハ前期六ヶ月 後期六ヶ  
 月デス

募集人員 凡 三十名

學期始 十月一日(但シ臨時入學モ差支ア  
 リマセン)

其 他 裁縫學、裁縫等總テ個人教授ヲ旨  
 トシ且ツ各種材料等極力經濟的ニ  
 竹葉シテアテマス。ミシン其他ノ  
 使用料一切不要

○詳細ハ本校ニ就イテ問合セ下サイ  
 平 市 田 町

文部大臣 藤田女學校  
 認 可 電話 三二八番

#### 平看護婦會

附屬に  
 家政婦會員を募集  
 致しませす

電話 三〇七番

#### レストラン サロン

平市銀座街  
 電話 五九二

營業時間  
 開店：午前十時  
 閉店：午後十一時  
 一時一  
 時一  
 時一

#### 吉田眼科醫院

醫學士 吉田 久雄  
 平市紺屋町 電話六八番

江戶前  
 小料理 すすし 茂  
 出前 (立食) すし 茂  
 迅速 (呼) 五七〇番

# 腸内・殘敵を掃蕩せよ!

能食 能便 能眠 能動

便通のない日があつてはならぬ!

我々が口から食べた食物も、一旦、腸内へ運ばれて停滯すると、忽ち悪臭を放ち、腐敗して様々な毒物をひき起します。頭痛、無氣力、便秘、口臭、口苦、口乾、頭暈、高血圧、不眠、不安、イライラ、等々、これらは腸内殘敵の仕業であらう。何分にも、我々の身長の四倍の長さを持つた腸内のことです。その中に毒物がたまり、血液中に侵入して行く有害物質は、見れば、排泄の大切な、便通の妨げになります。食物が、人間の消化器を通り、腸内へ運ばれる迄には、大體二十時間乃至三、四時間要するのであります。故に、健康には、日ごと、規則正しい便通がなければならぬのであります。

便通がないからと言つて

直ぐに下劑を服用する人がありますが、大間違ひであります。下劑は、腸の活動力を弱め、恐るべき習慣性を作ります。腸の働きを弱くすれば、腸内の上を行く我がミクロゼは、單なる便秘専門薬ではありませんが、強力な各種消化酵素とツイストの力によつて、腸の働きを省き、腸動力を高め、消化吸収を助け、快い便通を齎す一大特徴を有して居ります。

ミクロゼは、前京都帝大醫學部助教授島野次郎先生が十八年に亘る御研究の結果、酵母にまさる唯一のものとして認定された日本固有のヒルツ(有効菌)に據る胃腸強生劑であります。

胃腸強生劑

ミクロゼ

東京・五反田 星製藥株式會社

